

平成25年度定例第1回理事会議事録

期 日 平成25年6月29日(土) 15:00～

場 所 正田醤油スタジアム群馬 会議室

1 開 会 角田副会長

2 あいさつ 中曾根会長

- ・日本選手権において本県選手の活躍が見られた。

3 出席確認 (理事総数55名 出席34名、委任16名 計50名)

4 報告事項

第1号 日本陸連・関東陸協関係 (武藤理事長)

・日本陸連

各都道府県連絡協議会において、役員改選が行われ、横川浩新会長、三宅勝次新副会長、友永義治新副会長が承認された。

リオ五輪に向けた強化方針について：今年はアジア選手権（7月、インド・プネー）と世界選手権（8月、ロシア・モスクワ）が行われる。10月には東アジア大会（中国・天津）と国体（東京）の開催期間が重なるが東アジア大会を優先する形で陸連への協力をお願いしたい。男子砲丸投の畑瀬選手は、東アジア大会へ出場、男子ハンマー投の野口選手、女子5000mの竹地選手はアジア選手権へ出場、女子400mの大木選手は国体へ出場する予定。

4月に広島で行われた織田記念陸上における、桐生選手の10秒01の世界ジュニアタイ記録公認に関して、国際陸連へ申請を行ったが風力計測方式が正式とは認められず公認とならなかった。具体的には国際陸連基準の不正スタート検知装置や物理的風力計が必要で、相当の費用がかかるが日本陸連の予算で競技会における環境整備を徹底することとなった。

全柔連の不祥事の影響もあり、倫理に関するガイドラインを修正した。新体制発足後にコンプライアンス委員会を設置し相談窓口を解説する旨報告があった。加盟団体においても法令遵守の意識を高める必要がある。

正田醤油スタジアム群馬の公認競技場申請が受理・承認され5年間有効となった。

・関東陸協

事務局が栃木から山梨へ変わった。埼玉陸協と神奈川陸協の理事長が変わった。

今年度の競技会開催地／関東高校及び関東中学：埼玉・熊谷／関東選手権：山梨・小瀬
関東高校新人：神奈川・相模原／関東高校駅伝：栃木・佐野／関東中学駅伝：栃木・那須

第2号 中体連、高体連関係

・中体連

日本陸連U-16ジュニア研修合宿：関東ブロック合宿群馬県開催について

・高体連

前橋育英高校の高木亮選手が男子棒高跳で世界ユース（ウクライナ）に出場する。

第3号 委員会報告

①総務委員会

角田副会長 旭日小綬章

②財務委員会

特に無し

③競技運営委員会

特に無し

④強化委員会

特に無し

⑤普及委員会

今年度は、12月に全国交流大会が開催される。

5 議長選出 ここで定款第36条により会長が議長となります。

6 協議事項

第1号 平成24年度決算案について（別紙）

承認

第2号 第68回国民体育大会東京大会の候補選手案について（別紙）

・現段階での選手を承認しその他は強化委員会一任で。なお、決定の際には理事あて郵送する。

承認

第3号 その他（事務局）

・県スポーツ協会の賛助金について、毎年1競技団体1口5万円以上納入することになった。群馬陸協としては、理事に集めてもらう手間をかけるより、会費4000円のうちから50円を拠出し、毎年5万円を賛助金とすることにしたい。

承認

議長解任

7 その他

県スポーツ協会理事として、群馬陸協から3名選出された。

理事 海野 俊彦 副会長（強化委員長）

理事 小林 馨 副会長（県スポーツ少年団本部長）

理事 大谷 創 参与（県スポーツ指導者協議会長）

8 閉 会 川崎 副会長